

科目	応用有機化学 (Applied Organic Chemistry)		
担当教員	大淵 真一		
対象学年等	応用化学科・5年・前期・必修・1単位 (学修単位I)		
学習・教育目標	工学複合プログラム	A4-1(100%)	JABEE基準1(1) (d)1,(d)2-a,(d)2-d,(g)
授業の概要と方針	現在までの我が国における有機工業化学を，歴史，合成法，製品の用途について各論的に述べる．特に合成法については，有機化学の基礎理論の理解度を確かめながら講義を進める．		
	到達目標	達成度	到達目標毎の評価方法と基準
1	【A4-1】石炭化学工業の歴史，製品の用途が理解できる。石油化学工業の歴史，原油の精製法が理解できる。石油化学製品の合成法が反応式で記述できる。		石炭化学工業の歴史，製品の用途，石油化学工業の歴史，原油の精製法，石油化学製品の合成法の理解度を中間試験で評価する。
2	【A4-1】染料，医薬品，農薬，香料の構造と命名および合成法(反応式)が記述できる。		染料，医薬品，農薬，香料の構造と命名が記述できるか，それらの合成法が反応式で記述できるかを定期試験で評価する。
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			
総合評価	成績は，試験80%，レポート20%として評価する．		
テキスト	「有機工業化学(第6版)」：阿河利男他(朝倉書店)		
参考書			
関連科目	C2有機化学，C3有機化学，C4有機合成化学，C4応用有機化学		
履修上の注意事項	上記科目を十分に理解しておくことが望ましい．		

